

瀬田川プランクトン調査結果速報

滋賀県立衛生環境センター
琵琶湖水質担当
平成13年8月27日 第21報

植物プランクトン

(綱) 種 名	細胞数 (群体数)	優占種(占有率)	
		数	体積
(藍) <i>Microcystis wesenbergii</i> *	5		
(藍) <i>Microcystis incerta</i> *	20		
(藍) <i>Aphanocapsa elachista</i> var. <i>conferta</i> *	20		
(藍) <i>Chroococcus dispersus</i> var. <i>minor</i> *	10		
(藍) <i>Anabaena affinis</i> *	1		
(藍) <i>Oscillatoria Kawamurae</i> *	29		
(藍) <i>Oscillatoria</i> sp.*	10		
(珪) <i>Melosira granulata</i>	30		
(珪) <i>Cyclotella</i> sp.	60		
(珪) <i>Skeletonema potamos</i>	20		
(褐) <i>Cryptomonas</i> sp.	220		
(褐) <i>Rhodomonas</i> sp.	120		
(緑) <i>Chlamydomonas</i> sp.	40		
(緑) <i>Tetraspora lacustris</i>	40		
(緑) <i>Errerella bornheimiensis</i>	64		
(緑) <i>Kirchneriella contorta</i>	16		
(緑) <i>Oocystis solitaria</i>	30		
(緑) <i>Pediastrum biwae</i>	60		
(緑) <i>Coelastrum cambricum</i>	160		
(緑) <i>Scenedesmus grahneisii</i>	60		
(緑) <i>Scenedesmus</i> sp.	60		
(藍) 藍藻綱	95	8.8	99.3
(黄) 黄緑藻綱	0	0.0	0.0
(黄鞭) 黄色鞭毛藻綱	0	0.0	0.0
(珪) 珪藻綱	110	10.2	0.1
(渦) 渦鞭毛藻綱	0	0.0	0.0
(褐) 褐色鞭毛藻綱	340	31.6	0.4
(み) みどり虫藻綱	0	0.0	0.0
(緑) 緑藻綱	530	49.3	0.2
(他) その他のプランクトン	0	0.0	0.0
総細胞数	1075	総体積	1.06E+08
種類数	21	(μm^3)	

- 注1) 細胞数の単位は(細胞/ml)
ただし*印の種は群体数(群体/ml)
- 注2) 優占種は が第1優占種、 が第2優占種
数字は各綱ごとの占有率(単位:%)
- 注3) 細胞体積は、顕微鏡観察による画像から
試験的に推定した概算値である。

動物プランクトン

第 1 優 占 種	個体数 (個体/l)
輪虫類 <i>Conochilus unicornis</i>	80

第 2 優 占 種	個体数 (個体/l)
甲殻類 <i>Nauplius</i>	40

* 個体数については、プランクトンネットで採取したものを直接検鏡して計測した。

植物プランクトン第1優占種



***Cryptomonas* sp.**
(クリプトモナス)
褐色鞭毛藻綱

体は長楕円であり、頂端は少しへこんでいる。
等長の2本の鞭毛を持つ。

動物プランクトン第1優占種



Conochilus unicornis
(ツノテマリワムシ)
輪虫類

数個体から25個体で円球形の群体を形成する。腹触手は1本で、頭盤の中央に立っているのが特徴である。

コメント:

植物プランクトンはクリプトモナスの細胞数が最も多かった。体積としてはオシラトリアカワムラエが大きき値となった。本種は大型の藍藻で、多数の円盤形の細胞が密につながって群体をつくっており、群体の直径は70 μm 程度もある。各細胞中央に擬空胞が数個あり、その位置が次第にずれていくため、ねじれた黒いひものように見える。